

様式3

指定管理業務 事業評価書(市及び指定管理者作成)

平成25年度 指定管理業務 事業評価書

施設名	幸手市営釣場 神扇池
施設所管課	建設経済部 商工観光課
指定管理者名	株式会社サンワックス
指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日 (5年目)

評価項目	評価基準	自己評価	所管課評価	
I 履行の 確認	1 施設全般管理運営に関する業務			
	(1)職員体制	基準に基づき、適正な人員配置がなされたか	4	4
	(2)職員研修	業務に必要な研修・教育が適切に行われたか	3	3
	(3)利用の促進	利用者拡大のための利用促進業務が適切に行われたか	3	3
	2 施設利用に関する業務			
	(1)利用状況	利用者数・稼働率等は、適正な水準であるか ※1	3	3
	(2)利用料金	利用料金の設定、徴収・減免・還付の手続きは適切であるか	4	3
	3 保守点検並びに清掃等業務等			
	(1)保守点検業務	基準に基づき、保守点検が適切に行われたか	4	4
	(2)清掃・維持管理業務	基準に基づき、清掃業務・維持管理業務が適切に行われたか	4	4
	(3)保安・警備業務	基準に基づき、保安・警備業務が適切に行われたか	4	4
	(4)修繕業務	基準に基づき、修繕業務が適切に行われたか	3	3
	4 事業の実施に関する業務			
	(1)自主事業	基準に基づく自主事業が適切に行われたか	3	3
	5 個人情報の取扱い	個人情報の取り扱いが適正に行われたか	4	3
	6 管理目標	設定目標に対する結果は妥当であるか ※2		
7 緊急対応	事故、災害等の緊急時の連絡体制が確保されているか 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行っているか	3	3	
II サービスの 質の評価	1 利用者満足度	利用者アンケート等を実施し、その結果は妥当であるか	4	4
	2 維持管理業務	日常清掃業務や衛生管理は適正であるか 備品などの設備の維持管理は適正であるか	4	4
	3 運営業務	備品の貸出状況や消耗品等の補充状況は適切であるか 利用許可など利用者への接客対応は適切であるか	3	3
	4 自主事業	実施された事業内容は、質の高いものであったか	4	4

評価項目		評価基準	自己評価	所管課評価
Ⅲ 安定性の 評価	1 事業収支	事業収支は妥当であるか ※3	2	2
	2 経営状況分析指標	経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※4	3	3
	3 団体等の経営状況	団体等の経営状況分析指標の結果は妥当であるか ※5	4	3
合計得点		I・II・IIIの評価点数の合計(得点/満点)	66 / 95	63 / 95

総括	指定管理者の自己評価	<p>指定管理者として、運営開始より5年目(最終年度)を迎え、基本協定書や管理業務仕様書に基づいて管理運営業務を行いました。施設躯体・設備面で経年劣化による大規模修繕が必要となる中で、所管課と連携を取りながら利用者の安全性と利便性維持のため、市予算にて平成25年3月の「棧橋ラバーの補修工事」「水車新設工事(既設撤去)」「空調機入替え工事」に続き、平成25年10月には「仕切り網設置工事」を実施していただきました。</p> <p>季節・テーマごとの大会主催及び釣り関連企業主催大会の誘致、夏休み期間の親子釣り体験教室の開催、放流への増量(昨年度比較)等の利用促進策から昨年度より入場者数の微増はありましたが、5年目の事業結果は収支計画を大きく下回る大変厳しいものでありました。</p> <p>現在の利用者動向及び管理運営状況を定量的に判断するため、平成25年11月～12月にかけて利用者アンケートを実施しました(補助資料2頁「6その他追記項目」参照)。集計の結果、利用者動向のデータとして「3割が近隣在住者、8割以上が県内在住者」「87%以上が50歳以上(全体の58%が60歳以上)」「男女比率 95:5」「リピーター率 8割以上」、スタッフ及び利用環境に伴うデータとして「スタッフの印象は7割程度の良評価」「施設の快適性は9割以上の高評価」との回答が得られました。</p> <p>アンケートの結果からも施設環境が改善・整備されたことによる利用者からのお喜びの声が目立ちました。一方、リピーター率の高さ、年齢層の高さも目立つ指標であります。業界関係者(釣り関連メーカー、管理釣場納入業者、インストラクター・テスター等の業界関係者、例会団体等の利用者、同業経営者)からの情報には、へらぶな釣り人口(市場)の縮小化が顕著であるとの動向考察があります。アンケートには概ね利用者の7割から“満足”との回答が得られましたが、公共の福祉を増進するため、施設の安全対策とともにスタッフ対応力の向上を図ることで、リピーター率の向上と新規利用者層の獲得に向けた取り組みの必要性を再認識することとなりました。</p>
	施設所管課の評価	<p>良好な維持・管理が行われている。前半は利用者が減少していたが、10月の仕切網の設置工事後は利用客数が回復の傾向が見られる。これは、仕切網の設置と合わせてへらぶなの放流量を増やしたことも大きな要因であると考えられる。また、利用者拡大のため自主事業及びPRに努めていた。</p>

総合評価	区分	A(得点率66.3%)
	特記事項	

《評価区分》

評価点数	5	協定書等の基準を遵守し、その水準を大幅に上回り、特に優れた内容である
	4	協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である
	3	協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である
	2	協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある
	1	協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である
総合評価	S	極めて良好に施設を管理している。(得点率80%以上)
	A	良好に施設を管理している。(得点率60%以上80%未満)
	B	概ね適正に施設を管理している。(得点率40%以上60%未満)
	C	改善を要する管理運営状況である。(得点率40%未満)